

事業所における自己評価結果

公表： 年 月 日

事業所名 ビーオブエス放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		家具を極力置かない、テレビを壁付けにする等、工夫はしていますが狭いと感じる事もあります。活動の場所を企画ごとに変え、事業所内食堂や、事業所の外で活動する等、工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			少し多い目に配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			運営規定に沿ったバリアフリーにしております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		勤務形態が多様な為、参画できない職員もいるが、今後はそのような職員にも広く周知できるよう話し合いの機会を設けていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今年度から開始致しました。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		今後開示予定です。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者評価委員は設定しているが活用に至っていないのが現状です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年1~2回程度、研修会に参加しているが全員ではないのが現状です。研修会に参加した職員が、事業所内で内容を報告したり、様々な障害をテーマに学習会を開いています。

事業所における自己評価結果

公表： 年 月 日

事業所名 ビーオブエス放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動予定は職員間でアイデアを出し合い決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に沿った創作活動、クッキング、外出等を工夫して実施しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			12同様
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			その日の予定を全員で把握して創作を担当する、個別を担当する、連絡帳を担当する等、役割分担を決めています。 療育中は状況を見て周知し、柔軟に対応する事もあります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎スタッフが帰ってくる時間が便により様々であるため、毎日全員集まって打合わせは厳しい状況であるものの、ノートやメッセージツール等の手段を使って、情報を共有しております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			個別の連絡帳を保管する、また、業務日誌をつけ記録をとっています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			職員間で情報共有、意見交換を行い、半年に一度行っています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			複数組み合わせ合わせて、状況に応じて行っている。 今後はよりガイドラインを参考にして一層よい支援を提供できるよう努めます。	

事業所における自己評価結果

公表： 年 月 日

事業所名 ビーオブエス放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理責任者が参画し、報告を事業所内で行っています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		保護者様を介して情報を共有する事が多いです。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在医療的ケアの必要なお子様のご利用はありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		できている所と、できていない所があります。(中高生・また小学校中学年～のご利用が大半の為)
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		要望があれば保護者様同意の基で情報提供を行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		ケース会議、担当者会議の際等に助言をいただいています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	要請があれば、今後改善していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		日程の関係で参加できない事もあります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳、送迎時、また必要に応じてお電話等でお伝えしています。 LINEを導入したことにより情報共有がしやすくなりました。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			必要に応じて支援を行っています。	

事業所における自己評価結果

公表： 年 月 日

事業所名 ビーオブエス放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	要請があれば、今後改善していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ビーオブエス通信等で発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか		○		取扱いには注意をしていますが、連絡帳等の書類を入れ間違えていたことがありました。今後は無いように気を付けます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		当事業所の敷地にて年に一度地域の方を招きお祭りを開催しています。

事業所における自己評価結果

公表： 年 月 日

事業所名 ビーオブエス放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に2度避難訓練をしています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットをいつでも記入できるよう室内に吊るしてあります。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。